

問1 北海道の農業産出額の構成を示したデータでは、乳用牛や肉用牛といった「畜産」が51.7%を占め、全国平均の31.4%を大きく上回っています。北海道において、このように畜産が盛んになった背景や理由として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大消費地である東京周辺への輸送距離が非常に短く、新鮮な食肉や牛乳を即座に届けられる有利な立地であったため。 | 2. 広大な土地と涼涼な気候を活かし、大規模な牧草地を確保して酪農などを行うのに適していたため。 | 3. 夏の高温多湿な気候を活かし、広大な土地で年に二度、米を収穫する二期作が行われたため。 | 4. 山がちで複雑な地形を活かし、小規模な土地で果樹栽培と畜産を組み合わせた多角経営を推進したため。 |
|--|--|---|--|

問2 北海道の石狩平野で見られる「泥炭地」の土地改良について、その目的と仕組みを説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 火山灰が降り積もった水持ちの悪い土地に、粘土質の土を混ぜ合わせることで、水田に必要な水を蓄えられるようにするため。 | 2. 山がちな地形で平地が少ないため、斜面を階段状に切り開いて石垣で固定し、日当たりの良さを活かしてみかんを栽培するため。 | 3. 砂丘が広がる乾燥した土地に、スプリンクラーなどの灌漑設備を整え、らっきょうやスイカなどの栽培を可能にするため。 | 4. 水分が多く植物の遺骸が堆積した土地に、別の場所から土を運び入れることで、排水性を高め稲作に適した農地にするため。 |
|--|---|--|---|

問3 北海道の石狩平野などは、かつて農耕に不向きな土地でしたが、現在では日本有数の稲作地帯となっています。このような発展を可能にした土地改良の背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 植物の遺骸が堆積した排水の悪い湿地を改良するため、排水路の整備や客土が行われた。 | 2. 火山灰が厚く堆積して水持ちが悪い台地を改良するため、大規模な水路が建設された。 | 3. 急傾斜地を階段状に削り、地滑りを防ぎながら標高の高い場所でも耕作を可能にした。 | 4. 海岸沿いの浅瀬に堤防を築いて海水を抜き、塩害に強い新たな耕地を造成した。 |
|---|--|--|---|

問4 北海道の自然環境と産業に関連して、網走市や知床半島の沿岸で見られる冬季の自然現象と、その海域の特徴について説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2025年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 太平洋に面しており、親潮(千島海流)の影響で一年中流水が漂い、大規模な稲作が行われている。 | 2. オホーツク海に面しており、冬に押し寄せる流水がプランクトンを運ぶため、豊かな漁場が形成される。 | 3. 日本海に面しており、暖流の影響で冬も海水温が高いため、流氷が接岸することはない。 | 4. オホーツク海に面しており、夏になると南東からの湿った季節風によって流氷が再び発生する。 |
|--|--|---|--|

問5 日本の都道府県別の統計において、北海道の耕地面積は全国の約25%という広大な面積を占めていますが、農業産出額の全国シェアは約13.5%となっています。この数値の比較から読み取れる、北海道の農業の特徴として適切なものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|-------------------------------------|
| 1. 耕地面積は非常に広いが、農業産出額の合計は全国の都道府県の中で最も低い水準にある | 2. 広大な耕地面積を有しているが、面積の割合に比べると農業産出額の割合は低くなっている | 3. 耕地面積と農業産出額のどちらも、全国の約半分以上を占める圧倒的な規模である | 4. 耕地面積の割合よりも、農業産出額の全国シェアの方が高くなっている |
|---|--|--|-------------------------------------|

問6 十勝平野で行われている、同じ土地に異なる種類の作物を数年周期で順番に栽培する「輪作」の目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 急傾斜地において土砂崩れを防ぎながら、効率よく肥料を吸収させるため | 2. 米の生産調整(減反政策)に伴い、水田を畑地に転換して活用するため | 3. 特定の病害虫の発生や土壌の栄養偏りによる連作障害を防ぐため | 4. 冷害による被害を最小限に抑えるため、収穫時期を極端に分散させるため |
|--------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|

問7 北海道を東西に横断するように、日本海沿岸の石狩平野付近から太平洋沿岸の十勝平野付近までを直線で結んだとき、その区間の地形断面に見られる特徴として最も適切なものはどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|-------------------------------------|
| 1. 中央部に大雪山系などの標高2000m級の険しい山地が連なり、その両端に平野が広がっている。 | 2. 中央部に大規模な盆地が存在し、東西の両端にのみ険しい山岳地帯が位置している。 | 3. 一箇所だけに孤立した高い火山がそびえており、それ以外の大部分は海拔の低い平坦な土地である。 | 4. 全域になだらかな丘陵地が続いており、標高の高い山地は存在しない。 |
|--|---|--|-------------------------------------|

問8 日本の諸地域の特徴をまとめた統計において、人口が約532万人であり、豊かな自然環境を背景に宿泊施設の延べ宿泊者数が約356万人、温泉地数が244箇所と全国的にも上位に位置する一方で、国宝の指定件数が1件にとどまっている地域はどこですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 関東地方 | 2. 九州地方 | 3. 中部地方 | 4. 北海道地方 |
|---------|---------|---------|----------|

問9 世界遺産に登録されている知床では、多くの観光客が訪れる一方で、自然環境を破壊しないための対策が取られています。湿原や高山植物が広がるエリアに「木道」が設置されている主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 周辺の森林から切り出された木材の輸送を効率化し、地元の林業を活性化させるため | 2. ヒグマなどの野生動物が、人間の歩行ルートに侵入できないように物理的に遮断するため | 3. 大雨が降った際に地面の侵食を防ぎ、土砂が海へ流出するのを食い止めるため | 4. 観光客が地面を直接踏み固めて、貴重な植物の成長を妨げないようにするため |
|---|---|--|--|

問10 1958年に約47.8万人であった札幌市の人口が、2018年には約195.2万人へと急増した背景にある、北海道特有の社会経済的な状況として最も適切なものはどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 道内の基幹産業であった石炭産業などの衰退により、地方から都市機能が集積する札幌市への人口移動が加速したため。 | 2. 北海道全域で稲作が拡大し、農業に従事する現役世代が札幌市周辺の広大な農地へ移住したため。 | 3. 札幌市に大規模な工業地帯が形成され、重化学工業に従事する労働者が全国から一斉に集まったため。 | 4. 道内の交通網が未発達であったため、物流の拠点として札幌市にのみ人口が残留せざるを得なかったため。 |
|---|---|---|---|

問11 ある北海道の自治体の農業産出額を確認したところ、乳用牛の産出額が突出して高く、一方で米や野菜の産出額はほぼゼロに近いという特徴が見られた。この自治体が位置する場所として最も適当なものはどれか。 (2025年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------|---------------|----------------|-----------------|
| 1. 北海道中央部の盆地帯 | 2. 石狩川下流の石狩平野 | 3. 根室半島付近の根釧台地 | 4. オホーツク海沿岸の平野部 |
|---------------|---------------|----------------|-----------------|

問12 北海道の北東に位置する国後島などの北方領土をめぐる、日本政府の立場や現状についての説明として正しいものはどれか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 北海道の根室半島から最も遠い位置にあるため、現在はロシアとの間で共同統治を行うことで合意している。 | 2. 日露和親条約においてロシア領と決められたが、日本は歴史的な経緯から返還を求めている。 | 3. 日本固有の領土であるが、第二次世界大戦終結直後から現在までロシアによって法的根拠なく占拠されている。 | 4. サンフランシスコ平和条約において日本が放棄した千島列島の一部であり、現在は国際連合の管理下にある。 |
|--|---|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 広大な土地と冷涼な気候を活かし、大規模な牧草地を確保して酪農などを行うのに適していたため。	北海道、特に根釧台地などの地域は、夏でも気温が上がりにくく霧が発生しやすい冷涼な気候であるため、伝統的な稲作には向きませんでした。一方で、その広大な土地を牧草地として活用することで、牛を飼育する酪農や肉用牛の生産といった「畜産」が発展しました。このように、地形や気候といった自然環境に合わせて、最も効率的な農業形態を選択した結果、大規模な畜産経営が確立されました。
問2	答え 4 水分が多く植物の遺骸が堆積した土地に、別の場所から土を運び入れることで、排水性を高め稲作に適した農地にするため。	泥炭地は寒冷な気候の影響で植物が腐りきらずに堆積した土地で、スポンジのように水分を大量に含んでいます。このため、農業を行うには「客土」によって土壌を入れ替え、さらに排水路を整備して余分な水分を取り除く必要がありました。他の選択肢にある「火山灰地」は関東地方や九州地方、「砂丘」は鳥取県などの山陰地方、「段々畑でのみかん栽培」は愛媛県や和歌山県などの気候と地形を活かした取り組みです。
問3	答え 1 植物の遺体が堆積した排水の悪い湿地を改良するため、排水路の整備や客土が行われた。	石狩平野などに広がっていた泥炭地は、非常に排水が悪く、そのままでは稲作に適しませんでした。そこで、大規模な排水路を建設して湿地の水を除き、さらに他の場所から良質な土を運び入れる「客土（かくど）」を行うことで、肥沃な農地に生まれ変わらせました。選択肢にある「火山灰の台地」はシラス台地、「海水を抜く」は干拓に関する説明です。
問4	答え 2 オホーツク海に面しており、冬に押し寄せる流氷がプランクトンを運ぶため、豊かな漁場が形成される。	オホーツク海では、1月から3月にかけて流氷が接岸します。流氷には植物プランクトンが大量に含まれており、春に氷が溶け出すとそれらが一気に増殖するため、魚介類が豊富な好漁場となります。この特異な環境は、知床半島の自然保護や、網走・紋別などの地域の観光資源としても極めて重要です。
問5	答え 2 広大な耕地面積を有しているが、面積の割合に比べると農業産出額の割合は低くなっている	北海道の耕地面積は約1,147千haであり、全国の約4,496千haに対して約4分の1（25%）を占めています。一方で、農業産出額は約1,185十億円であり、全国の約8,798十億円に対して占める割合（シェア）は約13.5%にとどまります。このことから、北海道の農業は一戸あたりの経営規模が非常に大きいものの、単位面積あたりの収益性が高い施設園芸農業（ビニールハウス栽培）などが盛んな都市近郊の地域などと比べると、面積シェアに対する産出額シェアは低くなる傾向にあります。
問6	答え 3 特定の病害虫の発生や土壌の栄養偏りによる連作障害を防ぐため	十勝平野では、ジャガイモ・小麦・てんさい・豆類の4品目を中心とした輪作が確立されています。同じ場所で同じ作物を栽培し続けると、土壌の成分が偏ったり、特定の病気にかかりやすくなったりする「連作障害」が発生しますが、輪作によってこれを防ぎ、持続的な農業を可能にしています。
問7	答え 1 中央部に大雪山系などの標高2000m級の険しい山地が連なり、その両端に平野が広がっている。	北海道の中央部には「北海道の屋根」とも呼ばれる大雪山系などの険しい山々が南北に走っています。そのため、石狩平野（西側）から十勝平野（東側）へ向かう断面で見ると、中央付近で標高が2000m近くまで急激に高くなり、両端が低地になるという地形的特徴を示します。
問8	答え 4 北海道地方	北海道は、広大な土地と豊かな自然資源を活かした観光業が盛んで、温泉地数や宿泊者数は全国有数の規模を誇ります。一方で、明治時代以降の開拓が歴史の中心であるため、近世以前の文化財を中心とする国宝の指定件数は、古くからの歴史を持つ他の地方に比べて少ない傾向にあります。
問9	答え 4 観光客が地面を直接踏み固めて、貴重な植物の成長を妨げないようにするため	知床のような貴重な自然環境では、観光客が自由に歩き回ると足元の植物が踏み荒らされたり、土壌が踏み固められて植物が育たなくなったりする「踏みつけ」の被害が発生します。木道を設置することで観光客の動線を限定し、環境保護と観光利用の両立（エコツーリズム）を図っています。
問10	答え 1 道内の基幹産業であった石炭産業などの衰退により、地方から都市機能が集積する札幌市への人口移動が加速したため。	かつての北海道を支えた炭鉱などのエネルギー産業が衰退したことで、それらの地域から人口が流出し、代わって第3次産業（サービス業や小売業）が成長した札幌市に人口が吸収されました。このように、特定の都市に人口や経済機能が突出して集まる現象は、地方における一極集中の典型的な事例として挙げられます。札幌市の人口規模は1950年代の数倍に達しており、北海道の総人口の約3割から4割近くを占めるに至っています。
問11	答え 3 根室半島付近の根釧台地	農業産出額において乳用牛が圧倒的で、米や野菜がほとんど生産されていない特徴は、別海町などの根釧台地に見られる典型的な農業形態です。この地域は冷涼な気候のため酪農に特化しています。石狩平野は稲作、オホーツク海沿岸（北見市など）は玉ねぎなどの畑作が盛んです。
問12	答え 3 日本固有の領土であるが、第二次世界大戦終結直後から現在までロシアによって法的根拠なく占拠されている。	1855年の日露和親条約において、国後島を含む北方四島は日本の領土として確認されました。それ以降、一度も外国の領土となったことがない「日本固有の領土」ですが、1945年の終戦直後に当時のソ連（現在のロシア）によって占拠されました。日本政府は、サンフランシスコ平和条約で放棄した「千島列島」には北方四島は含まれないという立場をとっており、ロシアに対して一括返還を求めています。